

on my desk



根の張った苗と、
育つために必要な水と培地は
布巾着で包まれているから、
お気に入りのお皿の上におくだけで
デスクワークも安心

EVENT and WORKSHOP

拡がる、花活布を通じたコミュニケーション

不要布の利活用をきっかけとして、「もったいない」からはじまった花活布。室内で手軽に花苗やSDGsを学べるツール、企業の記念品として好評です。



CALENDAR

苗の種類

季節にあわせた種類の苗は、注文に応じてイベントの4ヶ月前から専用の農家で大切に育てられています。



お問い合わせはこちら

〒111-0053 台東区浅草橋 3-3-2-502

花活布プロジェクト 株SECDEN

Email: hanacuppj@gmail.com

TEL:03-3861-7270

土をつかわずにヤシ殻でつくりました



室内で、水やりだけで
誰でも簡単に育てられます

花活布® hanacup®

植物のある暮らしをもっと手軽に

花活布は、根のついた生きた花苗や観葉植物です。
培地には土を使わず、ヤシ殻などを使っているので衛生的。キッチンやテーブルでも楽しめます。
また、軽くてコンパクトなのでデスクに置いたり、壁にかけることもできます。
切り花より長く楽しめ、ご家庭やオフィス、店舗などで手軽に緑のある環境を演出できます。
観賞期間が終わったらそのまま燃えるゴミとして捨てられます。

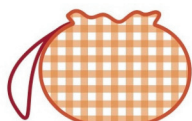
花活布のつくり



生きた花苗



植物性の培地



保水布&布巾着



手持ちのお皿やコースター

How To Use

育て方は簡単！
培地に栄養剤を
加えているので、
水やりだけでOK！



Point

水やりのタイミングは
持ち上げてみて、
軽くなったとき

夏でも2～3日に一回程度
冬は1週間に1回でも
大丈夫

普段はポリボトルや水差しで
根元に水をやります

水のあげすぎに注意！

布巾着の内側に保水布があり
水を蓄えています
お皿等との間に溜まった
水は捨てます

乾燥が早い場合や、
乾ききってしまった場合

Step 1
水にしばらく浸ける

Step 2

水がたれない程度に
下部を軽く絞ります

Enjoy!

お気に入りの
お皿やコースターを使って
コーディネート！

肉厚の葉を持つ植物や、
観葉植物は
培地が乾いてから
水をやれば
根腐れしません

苗には
(公財) 東京都農林水産振興財団 東京都農林総合研究センターの
研究結果が生かされています

企画・制作 花活布プロジェクト



置く場所について

- ・布巾着は湿っています。小皿やコースターなどを活用して身近な場所に置いて楽しんでください。耐水性の壁やテーブルであれば直かに置けます。
- ・なるべく風通しの良いところに置きましょう。でも、エアコンや暖房器具の風が直接当たるところはNG!! また、明るいところに置きましょう。窓が少なくても、明るい照明があれば大丈夫。常に暗いところはNG!!
- ・寒さが苦手なアロマティカス等は、5度以下になると弱ってしまうので、冬は窓際に置いたままにしないで。



お手入れなど

- ・枯れた花がらや葉はこまめに取り除きます。シクラメン等は根元に近いところから。
- ・新しい花を咲かせるために、天気の良い日には、日光にあててあげましょう。
- ・枯れてしまったら、土を使っていないので、そのまま燃えるゴミとして捨てることができます。
- ・大きく育ったら、布巾着を外してプランターに植え替えることもできます。



長く留守して心配なときは

フタ付きドリンクカップなどを再利用します

- ①フタを裏返して穴の空いている場所に給水機能のある紐を通します
- ②紐の端をフタの中に2センチほど残し、その上に包んだ苗を直に置き、水を入れたカップの上に置きます

